

国立大学法人鹿屋体育大学における反社会的勢力に対する基本方針

国立大学法人鹿屋体育大学は、大学のもつ社会的責任及び公共的使命の重みを認識し、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な社会・経済の発展を妨げる反社会的勢力に対して以下の基本方針を定め、これを遵守します。

1. 国立大学法人鹿屋体育大学（以下「本学」という。）は、国立大学法人としての社会的責任を踏まえ、反社会的勢力との一切の関係を持たず、反社会的勢力による不当要求に対しては断固として拒絶します。
2. 本学は、反社会的勢力による不当要求に対し、学生、教職員および役員の安全を確保しつつ組織全体で対応し、迅速な問題解決に努めます。
3. 本学は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から、警察、弁護士等の外部専門機関との緊密な連携関係を構築します。
4. 本学は、反社会的勢力による不当要求に対して、民事及び刑事の両面から法的対抗措置を講ずる等、断固たる態度で対応します。
5. 本学は、コンプライアンス経営を徹底することを目的として、反社会的勢力との関係を遮断するための態勢を整備します。